

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」小幡校			
○保護者評価実施期間	2025年11月1日 ～ 2025年11月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51名	(回答者数)	40名
○従業者評価実施期間	2025年11月1日 ～ 2025年11月30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性が高い職員と経験豊かな職員が多い	ある療育の事例を話し合う際に職員一人ひとりの考えや観点を全体ミーティングで情報共有しています。別の観点から利用者様の行動などを改めて考える機会をつくっています。また、公認心理師を中心とした研修を校舎内で行っています。	早期療育の重要性について、保護者様や地域向けに広めていけるように交流会を設けていきたいです。
2	個別療育ならではの、一人ひとりに合わせた手作り教材	開校から10年を迎えますが、手作り教材の数はかなり多いと思います。保護者様とのフィードバックを大切に、利用者様の現在の興味を聴き取る事で、より療育を楽しんでもらえるよう工夫しております。	作成した本人の意図以外にも、別の視点でも使える教材ではないかなど、朝礼時に確認できると良いと思います。
3	職員間での情報共有	朝礼時に、前日の支援内容を振り返ります。自分が担当した指導員以外とも改善点を話し合う事で次回の療育に活かしています。	保護者様へのフィードバック時に療育の「ねらい」についてしっかりと周知してもらえるように、専門性だけでなく、伝え方などにも配慮していきたいです。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会が開催できていない	地域の情報交換の場や先輩保護者さんの話を聞いて、進学、進路などを聞く機会をどこかで行えたらと思います。ニーズがそれぞれ違うかと思うので、個別に相談したいという方がいらっしゃった場合など会を設ける事もあります。	相談できる体制をもっと広く周知していけるようにします。
2	児発向けの小集団を行っていない	現在、「きらり広場」という題名で検討中です。	個別療育の日程などと調整できるよう考えます。
3	送迎などを行っていない	徒歩や自転車などで通えない距離にお住まいの方には負担になっていると思います。	送迎してでも通う価値があると認識してもらえる職員の技術を向上、保護者がお待ちいただく際に居心地の良い空間作りを工夫していきたいです。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」小幡校

公表日 2026 年 2 月 14 日

利用児童数

51名

回収数

40名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	34	4	1	1	・普段子どもだけ通所しているためわからない。 ・学習スペースは十分だが、運動をする時間 りに配慮が必要。	運動面に関しては確かに周囲への配慮が欠か せない環境となっております。安全に十分配 慮して参ります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	38	1		1	普段子どもだけ通所しているためわからない。	人員配置基準をみたしております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	35	3	1	1	普段子どもだけ通所しているためわからない。	様々な年齢層の利用者様に配慮した環境設定 をしております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	35	4		1	普段子どもだけ通所しているためわからない。	施設内の清掃や空気清浄機の洗浄は欠かさず 行っております。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	38	2			・相談に寄り添っていただいています ・子どもの興味や体調に合わせていただき、 感謝しています。	今後も何かお悩みの際はいつでもご相談くだ さい。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	38			2		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	38	1		1	とてもそう思います。	ありがとうございます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	38	1		1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	38	2				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	36	2		2	活動プログラム定期的に考慮していただい ております	今後も様々な支援方法を考慮していきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	3	10	2	25		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	38	1		1		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	39	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	18	6	2	14		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	35	5			「日頃から」ではないので	保護者様の来所ができそうな時でもかまいま せんし、電話やLINEでも対応いたします。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	4	1	1	「定期的」ではないので	定期的に開催させていただきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	39			1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	7	12	13		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31	5		4		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	37		1	2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	5	2	10		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	3		3		
非常時等の対応	23		23	6	1	10		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	3		14		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	32	1	1	6		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	4	1	10		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	39	1				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	34	5	1		毎週とっても楽しみにしています。	ありがとうございます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	37	2	1		何年も楽しく通わせていただいています。	ありがとうございます。 今後も皆様が長く通いたいと思える事業所として精進いたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こどもサポート教室「きらり」小幡校		2026 年 2 月 14 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援等のスペースとの関係で適切であるか。	○		限られたスペースで工夫して使っているが、やや狭いと感じる事があります。	個別療育は適格な広さですが、運動面で配慮が必要です。個室の天井が開いており、話を聞く際にプライバシーの観点で問題がないとは言えません。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		人員配置基準をみたしております。	問題ありません。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○	○	掲示板でイベント等の情報を発信しております。	少し見えずらいデザインなので、工夫していきたいです。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日清掃しております。	問題ありません。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		利用者様の年齢や状況に合わせた部屋の提供行っております。	問題ありません。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		振り返りを行い、職員と改善点を話し合っています。	問題ありません。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		事業所内会議にて周知、改善を行っております。	問題ありません。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		事業所内会議にて意見の尊重と実現できる業務改善は積極的に行っております。	問題ありません。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	社内実施の内部監査を実施しています。監査の結果を受け、業務改善に取り組んでおります。	問題ありません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		本部での研修はもちろん、校舎間でも行っています。	問題ありません。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		親御さんへのプログラムの説明は明確にしています。	問題ありません。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		定期的に保護者様から様子を伺い、個別支援計画の作成にあたっております。	問題ありません。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		全職員で参加しております。	問題ありません。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		個別支援計画を確認しながらプログラムを作成しております。	問題ありません。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		外部機関でフォーマルなアセスメントをおこなっている場合はその結果を持参していただいています。	問題ありません。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		個別支援計画に記載されています。	問題ありません。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		担当職員が療育プログラムを立てています。	問題ありません。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		活動内容が固定化しないように気をつけています。	問題ありません。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○	○	きらりでは主に個別療育を行っております。	個別療育がメインの事業所です。集団活動は長期休暇などに行う事があります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	○	朝礼で振り返りを行っております。	土曜日など、支援開始前にミーティングが行えない事があります。支援の内容の確認までは行えない時があります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	○	朝礼で振り返りを行っております。	問題ありません。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		記録をとっているか全職員でチェックしています。	問題ありません。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		6か月に1回実施しています。	問題ありません。
	24		○		支援を通じて実施しています。	問題ありません。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		利用者様の自己決定が尊重されるように支援の中でも意識しております。	問題ありません。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		基本的に担当指導員が参加しております。	問題ありません。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	○	保育所等訪問支援は行っておりませんが、関係機関との連携は随時行っております。	連携がとれるという事をご存知ない保護者様もおられますので、周知を徹底したいと思います。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		年間計画、行事予定、下校時間は周知しています。送迎業務は行っておりませんが、利用者様の日常の理解のために行事の把握をしています。	問題ありません。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○	○	保護者様からのご希望があれば、情報共有をさせていただきますいております。	連携がとれるという事をご存知ない保護者様もおられますので、周知を徹底したいと思います。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○	○	個人情報になりますので、依頼があれば対応いたします。	問題ありません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		参加しました。	問題ありません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○	活動機会を設けておりません。	連携の機会が少なく、今後増やしていきたいです。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		参加しました。	連携の機会が少なく、今後増やしていきたいです。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		フィードバックの機会で情報交換をしております。	問題ありません。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	○	昨年度に会社が設定した研修以降行えていません。	掲示物のお知らせでは周知が行き届いていない可能性もあります。LINEを活用しながら多くの方が参加できるようにします。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に確認しています。	問題ありません。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		支援時の様子を伝えながら、支援の方向性について保護者様と相談しながら決定しています。	問題ありません。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		個別支援計画の作成後に必ず確認してもらってから、サインをしていただいています。	問題ありません。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		保護者様からのご希望があれば、家族支援は随時行っております。	相談支援が年度末に集中してしまっているの、いつでもできるように情報を徹底していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		イベントの際にきょうだい児さんも参加してもらっております。	保護者会の開催を検討します。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		対応させて頂いております。	問題ありません。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		ブログの更新が停滞している時もあるので、職員間で声をかけていきたいです。	問題ありません。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		鍵付きのロッカーで保管を徹底しております。	問題ありません。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		LINEで情報伝達を行っております。LINE以外での情報伝達をご希望の方にも対応しております。	問題ありません。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	○	実施しておりません。	問題ありません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		毎月社内もしくは事業所内で実施しています。	問題ありません。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		毎月社内もしくは事業所内で実施しています。	問題ありません。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時に確認をし、全職員で情報共有をしています。	問題ありません。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		食事の提供はありません。 イベントの際に食事の提供があった際は確認しております。	イベントなどで食事提供をする際は必ず確認をしています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画の下、訓練を実施しております。備蓄品の確認も毎年行っております。	問題ありません。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		避難先の確認を契約時に行っております。	問題ありません。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット報告書を作成し、校舎内で共有しております。再発防止を徹底しています。	問題ありません。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		社内研修に参加し、事業所内で虐待事例について話し合っています。	問題ありません。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		契約時に説明しております。必要に応じて個別支援計画に記載しています。	問題ありません。